

生前の記憶が宿る空間としてのお仏壇



WATANABE
KOBÔ

「部屋になじむ自然で優しいイメージの仏壇を」
というお施主様のご要望を形に

「今までの仏壇は固い箱に閉じ込められている感じがする」というお施主様のご意見から、使う予定のないご自宅の床の間全体をリフォームし仏壇を空間として表現した。



硬木で優しく忌め細かい木が特徴の山桜
自然な仕上がりにするため、角をとったハツリ仕上げに



段板は漆塗の2枚重ね
段板の間の縦格子は小物を収納できる引き出しに



使っていない床の間そのものを仏間に見立て
お位牌のみを収納する